Ⅲ－１　福井県全域のアメニティ像と基本目標

この計画では、アメニティという言葉を「その土地ならではの住み心地の良さ」ととらえました。またアメニティづくりは、「地域らしさを知り、地域らしさをいかしながら」、「地域の望ましい暮らしを考え、一致協力して」、「地域への誇りと愛着を培いながら」、「将来を見据え、地道に」実践していくことが大切だと整理しました。

これらを基本的条件とし、本県の環境特性や県民意識調査などを踏まえ、さらに「福井県新長期構想」の基本理念「美しく　たくましい　福井を」との整合を考えながら、本県のアメニティ像と基本目標を明らかにします。

(1)　アメニティ像

人々の価値観が「もの」から「こころ」へと変化し、日々の暮らしにゆとり、うるおい、やすらぎといったこころの豊かさを求める傾向が今後ますます強まるものと予想されます。

このことから、私たちすべての県民が、県内のどこにいても住みやすさ、楽しさなどが享受でき、しかも、誇りをもてる豊かな郷土をつくっていく必要があります。

そのためには、私たち自らが、身近な所からはじめることが必要です。

私たちの身のまわりをもう一度ながめ、あたり前のこととして、何げなく見過ごしてきた身近にあるアメニティ資源「鎮守の森や街の目印となる大きな木や祠、野菜を洗う小川や湧水、歴史を感じさせる社寺や祭り、緑豊かな家並みや街かどのポケットスペース、うるおいのある公園や楽しく歩ける道路、それらを守りつくっている地域の人々のいきいきとした姿など」を発見し、これらを、郷土の誇りと感じ、自らの創意工夫により、郷土のアメニティをみがきあげていくといった、郷土を愛する豊かなこころを持つことが必要です。

幸いにも、私たちの郷土は、「越山若水」という言葉に象徴される豊かな自然、情緒あふれる歴史や伝統文化など、多くのアメニティ資源に恵まれています。このような美しい郷土は、自信を持って誇れるものです。私たち県民一人ひとりが、郷土への愛着心を持って行動し、協力しあえば、より誇りある美しい郷土がつくられ、未来への財産として末長く、子孫に伝えていくことができます。

このようなことから、福井県のアメニティ像を次のように設定します。

アメニティ像

将来像……誇りのもてる豊かな郷土　郷土を愛する豊かなこころ

基本テーマ

ふれあい 発見 未来におくる 美しい福井

ふれあいとは……県民一人ひとりが、郷土の豊かな自然や情緒あふれる歴史などにふれあい、語りあい、郷土を愛する豊かなこころを培っていきたい、という願いをこめたものです。

発見とは……県民一人ひとりが、身近な環境の中で大切なものを発見し、また自らの創意工夫により、誇りのもてる豊かな郷土をつくっていきたい、という願いをこめたものです。

美しい福井とは……未来への財産として、大切に守り育てつくっていくもの、すなわち本県の将来像「誇りのもてる豊かな郷土　郷土を愛する豊かなこころ」そのものです。

(2) 基本目標

本県のアメニティに関する課題は、

① 豊かな自然と情緒あふれる歴史や伝統文化の保全と活用

② 県民相互の協力と努力による、快適な生活空間の創出

③ 誇りと希望に満ちたアメニティづくりの推進

の3つに整理できます。

このような課題を踏まえ、本県のアメニティ像『ふれあい 発見 未来におくる美しい福井――誇りのもてる豊かな郷土 郷土を愛する豊かなこころ』を実現していくために、次の3つの基本目標を設定します。

郷土の自然や歴史を大切に守り、育てる

郷土ならではの住み心地の良いまちやむらをつくる

郷土を愛し、郷土を誇りに思うこころを育てる

これらの基本目標は、県土のアメニティ像を実現していくための、「県民の生活、行動の背景となる自然や歴史」、「県民の生活、行動の場となるまちやむら」そして「アメニティづくりの担い手である県民の生活、行動そのもの」の3つの視点からのアプローチで、それぞれが相互に関連し、調和しあいながら向上させていくためのものです。

県全域
アメニティ像

≪基本目標≫

ふれあい 発見 未来におくる 美しい福井
誇りのもてる豊かな郷土 郷土を愛する豊かなこころ

・郷土の自然や歴史を大切に守り、育てる

・郷土ならではの住み心地の良いまちやむらをつくる

・郷土を愛し、郷土を誇りに思うこころを育てる

≪ゾーン別の基本目標≫

山　やすらぐ山、それは郷土の**存在感**

① 山の貴重な自然を保護する
② 山の景観の保全と創造を図る
③ 山に学び、山とのふれあいを促進する

水　かがやく水、それは郷土の**躍動感**

① 美しい水と流れの保全を図る
② 海、川、湖、湧水の水辺景観の保全と創造を図る
③ 水に親しみ、水とのふれあいを促進する

歴史　とけあう歴史、それは郷土の**情緒感**

① 歴史性に富んだ地区や建物等の保存を図る
② 歴史的景観の保全と創造を図る
③ 歴史に学び、歴史とのふれあいを促進する

まち　たのしむまち、それは郷土の**満足感**

① らしさを生かした魅力ある都市景観づくりをすすめる
② 住民参加の活力あるまちづくりをすすめる
③ まちの中の緑、水、歴史の保全と創造を図る
④ 雪に強いまちの形成を図る

むら　わかやぐむら、それは郷土の**安心感**

① 風土を生かした個性的な景観づくりをすすめる
② 住民参加の活力あるむらづくりをすすめる
③ むらの中の緑、水、歴史の保全と創造を図る
④ 地域にあった生活基盤の整備を図る